

## 4月1日発売の「ロト7」認知度は4割 宝くじ年間購入金額トップは40代男性で27,300円

### - 宝くじに関する調査 -

URL: <http://research.rakuten.co.jp/report/20130327>

楽天リサーチ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：森 学）は、宝くじに関するインターネット調査を実施しました。今回の調査は、3月22日から25日の4日間、楽天リサーチに登録しているモニター（約228万人）の中から、20歳から69歳の男女計500人を対象に行いました。

### ■ □ 調査結果 □ ■

#### ■ 4月1日発売開始の「ロト7」認知度は40%、購入意向は36%

4月1日から発売が開始される新しい数字選択式宝くじ「ロト7」の認知度、および購入意向をたずねたところ、認知度（知っている、買ってみたいと思う/知っていたが、買ってみたいとは思わないの合計）は40.2%、購入意向（知っている、買ってみたいと思う/知らなかったが、買ってみたいと思うの合計）は36.4%という結果となった。

◇ 「ロト7」の認知度および購入意向（n=500）単数選択 単位：%

	n	%
全体	500	100.0
知っていて、買ってみたいと思う	80	16.0
知っていたが、買ってみたいとは思わない	121	24.2
知らなかったが、買ってみたいと思う	102	20.4
知らなかったし、買ってみたいとも思わない	153	30.6
分からない	44	8.8

#### ■ 過去1年間の宝くじ購入平均金額トップは40代男性で27,300円

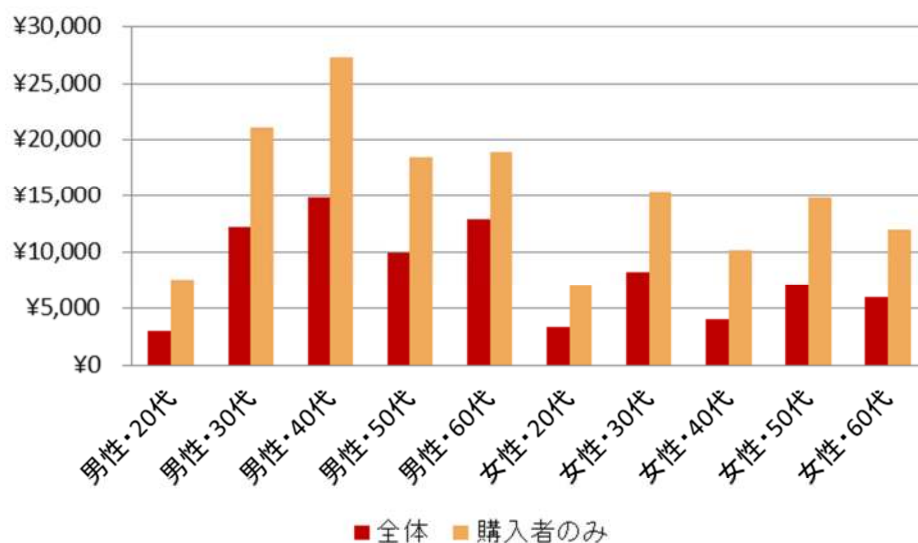
また、過去1年間で購入した宝くじ（ジャンボ宝くじ、全国通常くじ、ブロック宝くじ、スクラッチ、数字選択式宝くじのいずれか）の合計金額をたずねたところ、平均は15,900円（購入者のみ）、8,200円（全体）となった。性別・年代別に見ると、1位は40代男性で27,

300円（購入者のみ）、14,800円（全体）、2位は30代男性で21,100円（購入者のみ）、12,200円（全体）、3位は60代男性で18,900円（購入者のみ）、12,800円（全体）という結果となった。若者や女性よりも30代以上の男性の方が、宝くじ購入に費やす金額が多いようだ。

※購入者のみ（過去1年間で購入した宝くじがない方を除いたもの）

※全体（過去1年間で購入した宝くじがない方も含めたもの）

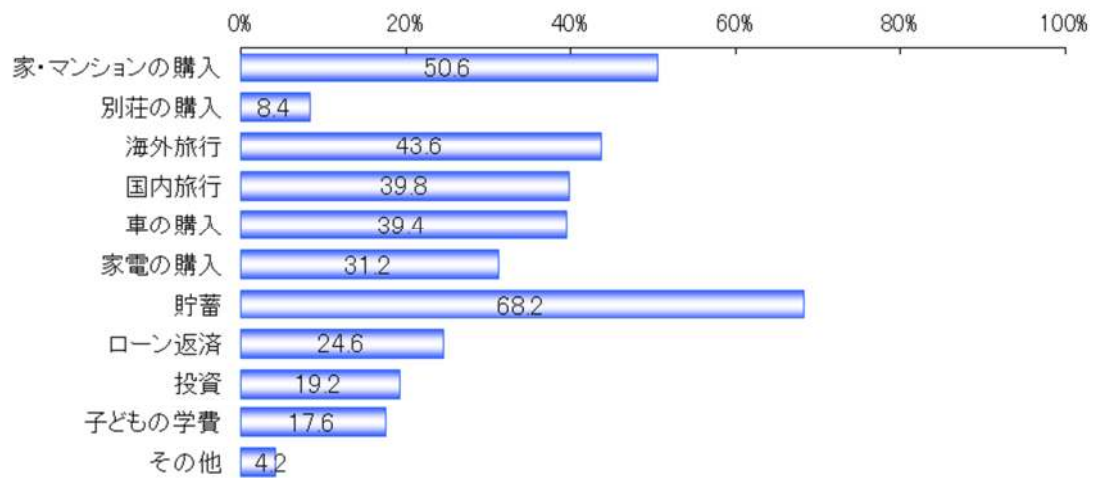
◇過去1年間で購入した宝くじの合計金額平均（n=500） 単位：円



■8億円当せんした場合の使い道は「貯蓄」がトップ

もし8億円（ロト7の1等最高当せん金額 ※キャリーオーバー発生時）が当せんした場合、当せん金を何に使うか聞いたところ、1位は「貯蓄」68.2%。2位「家・マンションの購入」50.6%、3位「海外旅行」43.6%という結果となった。また、その他の回答として、「寄付」と回答する声もあった。

◇8億円が当せんした場合の当せん金の利用用途（n=500） 複数選択 単位：%



**【調査概要】**

調査エリア : 全国  
 調査対象者 : 20歳から69歳男女  
 回収サンプル数 : 500サンプル  
 調査期間 : 2013年3月22日から3月25日  
 調査実施機関 : 楽天リサーチ株式会社

以上

**【お問い合わせ先】**

楽天リサーチ株式会社 マーケティング企画部  
 Email : pm-rsch-clama@mail.rakuten.com